

先駆的な事業者等と食品関連事業者との交流会報告
＜令和2年1月29日(水)：栃木県食品産業協会＞

今回の交流会は、自家産農産物を活用した6次産業化や販路開拓等において先駆的な経営展開を行っている事業者の取組み内容の調査と食品事業者との意見交換会を実施しました。

○(株)ワカヤマファーム [宇都宮市宝木本町]

竹・栗を大規模に生産販売すると共に6次産業化事業を導入して新商品開発に取り組む。農商工連携やマスコミとの積極的なコラボにより多角的な新農業ビジネスを展開している。竹園の観光農園化、筍の瓶詰めや栗羊羹等の販売、ホテル等への竹の植栽事業も手掛けている。

＜ワカヤマファーム：竹園、栗園、林園内の茶屋、店舗内での説明、筍瓶詰、若竹の杜店舗＞



○(有)メルシー・(有)卵明舎 [宇都宮市砥上町]

自家産卵のブランド化に取り組むと共に、ブランド卵を活用した6次産業化と農商工連携による新規販路開拓に果敢に挑戦している。鶏卵生産と卵の独自パッケージでの販売、洋菓子の製造販売、養鶏業の担い手や洋菓子製造の後継者育成に取り組んでいる。独自性のある新たな取り組みなどが認められ令和元年度の「第1回栃木県農業大賞」を授賞した。

<メルシー・卵明舎：意見交換会、メルシー店舗内、磨宝卵ゴールド、ケーキ>



○農村共同館コミュニティー徳次郎 [宇都宮市徳次郎]

地域の人々の交流とグリーンツーリズムを通じた都市・農村の交流の場を提供し、頑張る若手就農者の支援や地域活性化を目指して積極的に活動している。

<農村共同館コミュニティー徳次郎：意見交換会、宮レモン栽培ハウス>

